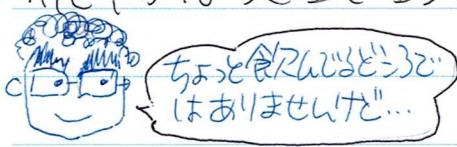


# 6月

まちは免除

先月は、老犬の年1回の登録と狂犬病の予防接種  
スライア検査・健康診断へ動物病院へ行きました。

うちに入る前、保護犬団体さんがお世話をつけていた獣医さん  
のことです。18才8ヶ月、人間でいえば“90才を越えたお年”、「ごはんしっかり食べろの。  
えらいねえ」「体重減ってないねえ すごいねえ」「立てる歩ってる、苦労してねえ！  
かわいいねえ」腰も曲がり、ヨタヘロですが、もはや生きているだけで大絶賛!!  
約言叶は“あらがままの老いで受け入れる姿は、まことに貴い”。今年は血液検査は  
やめました。何かわがたところで治療はどうする？この老犬やかたは日常にある  
ことにしました。大好きな肉(時々)を食べ、漢方とサツリで不調をサポートつつ、  
老犬やかたは人生を全うせよ行なございます。免疫力強化を大切に実践して



いるような… ます、老年期を迎へたら、鹿児島県は東洋  
医学の考え方-JPS鹿参仙3cijishinを基に溶かして

目薬めの1杯、ドッグフードといっしょに、下洋身の老犬には、JPSハ味地黄丸、血流  
肝腎保護の為夢三七、腸内環境を整え免疫力UPに重宝用乳酸菌200+、栄養の  
吸収(以下を補うためのアミノ酸としてバランスWス(カモ内エキス)と惠輝精(ラセヌエキス)、  
とどめに、老化による慢性炎症をおさえるため、ブレイTPEiZ(活性酸素除去酵素活性)  
と至れり!)。プラス飲み物にはクマゼエキス入り。①アラス  
せいか?

私たちも、若い頃なら食べて寝れば治る不調も、年を重ねれば“どうはいがな”。  
機能をかみ砕く入眠・老眼鏡・杖などのものも増える。からだも車と同じメンテナンスが重要。新車ならば“3年の車検が、2年毎にたり、年数がたつば”途中でも故障によくように。病気になつてから、からだを建て直すには時間かかりますし、ダメージも大きくなります。寿命が“のびれば”ますます日々のからだへの投資が大事と、平均寿命15年を3年以上こえたうちの老犬が教えくれています。そして、ここまで“死ぬまで飲み続けたいわ”と思うものいっぽい。自刈り剪えあります。

睡眠のおはなしも書きたかったのですが、犬のことになるとつい… 眼りには「センノ  
睡眠時無呼吸症候群、自覚ある方ない方500万人とも1000万人とも。治療法  
は機械で空気を送るCPAP療法って、センソロがあるのに… の話でし、来月せん